

富山県衛生研究所年報

(令和 6 年度)

第 4 8 号

ANNUAL REPORT
OF
TOYAMA INSTITUTE OF HEALTH

(APRIL 2024~MARCH 2025)

NO. 48

2025



富山県衛生研究所

富山県衛生研究所年報

2024年度（令和6年度）

第48号

富山県衛生研究所

は じ め に

パンデミック X への備え

COVID-19 の発生前にパンデミックを起こしたウイルス感染症のうち、最もインパクトの大きかったのは 1918 ～ 1920 年に流行したスペイン風邪（H1N1 亜型インフルエンザ）であろう。

この約 100 年後の 2019 年 12 月に COVID-19 は中国武漢市で発生し、2020 年 3 月にパンデミックアラートが宣言された。COVID-19 対策緩和後の 2023 年には、富山県衛生研究所においても「健康危機管理対処計画」が策定され、次のパンデミックに対する備えが始まっている。この対処計画が対象とする「健康危機」はもっぱら呼吸器ウイルス感染症である。この健康危機をいち早く検出することがパンデミック X 検出の鍵となるため、わが国の感染症発生動向調査として急性呼吸器感染症（ARI）サーベイランスが 2025 年 4 月から開始された。県内 48 の内科・小児科急性呼吸器感染症定点医療機関において、インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症とは別に、ARI 症候群として「発熱の有無を問わず、呼吸器症状（咳嗽、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか 1 つ以上）を呈し、発病から 10 日以内で、医師が感染症を疑う患者」を届出することとなった。一方、県内 5 保健所管轄の 6 医療機関において、ARI 症状を主訴とする小児、成人患者から検体採取し、病原体サーベイランスを実施している。実際には、13 種類のウイルスを検出するリアルタイム PCR を実施している。既に富山衛研では 2025 年 4 ～ 6 月の ARI サーベイランスにおける 157 症例からのウイルス検出結果をホームページに掲載し、県民に情報還元している。県内の 2025 年 4 ～ 6 月の検出病原体の割合では、インフルエンザウイルス A、9%、SARS-CoV-2、6%、ヒトアデノウイルス、20%、ヒトライノウイルス / エンテロウイルス、16%、RS ウイルス -B、20%、ヒトメタニューモウイルス、9%、ヒトパラインフルエンザウイルス (HPIV)-3、7%、HPIV-4、6% 等が検出されている。また、本サーベイランスにおいては、特定のウイルスの陽性率が把握できることが利点であり、とりわけ、前向きに一定の体制でサーベイランスを継続していることに意義がある。その一例として、2025 年 31 週の全国の ARI サーベイランス週報では、SARS-CoV-2 の陽性率が急速に増加している所見が認められている (https://id-info.jihs.go.jp/surveillance/idss/content/teiten_ARI/ARI_2025w31.pdf)。また、原因不明の ARI 患者の急増する事態にあつては、メタゲノム解析により新規ウイルスの検出も想定される。

このような ARI サーベイランスの運用は、COVID-19 パンデミック発生初期に課題とされた国内の医療機関における検査能力の拡充にもつながり、地方衛生研究所職員の検査技術、疫学データの解析等を通じて人材育成に資することも期待される。今後、ARI サーベイランスの運用にあたり、有意義な情報を収集するための工夫も重要になる。

令和 7 年 9 月

富山県衛生研究所所長

大石 和徳

目 次

I 運 営

(1) 沿 革	1
(2) 施 設 の 概 要	2
(3) 組 織 及 び 業 務	2
(4) 職 員 数	3
(5) 職 員 一 覧	3
(6) 予 算 及 び 決 算	4
(7) 重 要 備 品	5
(8) 各部の研究・業務概要	7
(9) 検 査 状 況	19
(10) 科学研究費補助金等	21
(11) 講 師 派 遣	23
(12) 研 修 指 導	24
(13) 研 修 受 講	25
(14) 客員研究員招へい	26
(15) 県民に対する啓発活動	27
(16) 試験研究機関研究員交流集会	27
(17) 研究評価外部委員会	28
(18) 倫 理 審 査 委 員 会	28
(19) 地方衛生研究所全国協議会等	29
(20) 各 種 規 程 等	31

II 調査研究報告

資 料

富山県における新生児マススクリーニングの成果について（2024 年度）	33
九曜雅子 神吉絹子 高岡美紗 高田真衣 新保孝治 板鼻広美	
ポリオ流行予測調査（2024 年度）	44
板持雅恵 佐賀由美子 矢澤俊輔 吉田琴羽 谷口咲羅 鳶田嵩久 福山 圭	
高林小百合 吉浦祐舞 鍋嶋郁弥 川上利恵 橋本尚人 扇のぞみ 谷 英樹	
新型コロナウイルス感染症流行予測調査における感受性調査（2024 年度）	51

佐賀由美子 吉田琴羽 谷口咲羅 板持雅恵 矢澤俊輔 畠田嵩久 福山 圭 高林小百合 吉浦祐舞 鍋島郁弥 川上利恵 橋本尚人 扇のぞみ 谷 英樹	
日本脳炎流行予測調査における感受性調査（2024 年度）	55
矢澤俊輔 福山 圭 板持雅恵 佐賀由美子 畠田嵩久 吉田琴羽 谷口咲羅 高林小百合 吉浦祐舞 鍋島郁弥 川上利恵 橋本尚人 扇のぞみ 谷 英樹	
新型コロナウイルス感染症流行予測調査における感染源調査 （環境水からの新型コロナウイルス検出）（2024 年度）	58
谷口咲羅 板持雅恵 吉田琴羽 矢澤俊輔 畠田嵩久 佐賀由美子 福山 圭 谷 英樹	
感染症媒介蚊の生息状況調査（2024 年度）	60
矢澤俊輔 吉田琴羽 佐賀由美子 畠田嵩久 谷口咲羅 福山 圭 板持雅恵 谷 英樹	
富山県における 2024 年度のウイルスおよびリケッチア検出状況	63
矢澤俊輔 板持雅恵 福山 圭 佐賀由美子 畠田嵩久 吉田琴羽 谷口咲羅 谷 英樹	
伴侶動物の重症熱性血小板減少症候群ウイルス感染状況調査（2024 年度）	66
佐賀由美子 矢澤俊輔 畠田嵩久 谷口咲羅 吉田琴羽 福山 圭 板持雅恵 谷 英樹	
感染症流行予測調査における日本脳炎感受性試験の検査系の代替法の検討について	69
矢澤俊輔 佐賀由美子 松田麻未 鈴木亮介 林 昌宏 田島 茂 谷 英樹	
富山県における病原微生物検出情報（2024 年）	74
齋藤和輝 清水ひな 池田佳歩 大島萌愛 木全恵子 金谷潤一 大石和徳	
富山県内の腸管出血性大腸菌感染症発生状況（2024 年）	78
木全恵子 金谷潤一 齋藤和輝 池田佳歩 大島萌愛 清水ひな 林 寛子 大石和徳	
富山県内で分離された溶血性レンサ球菌の細菌学的解析（2024 年）	82
池田佳歩 清水ひな 齋藤和輝 大島萌愛 金谷潤一 木全恵子 柴山直美 野口範子 堀江妙子 長澤亜実 池辺忠義 大石和徳	
富山県内の入浴施設における水検体中のレジオネラ属菌分離状況（2024 年度）	85
大島萌愛 金谷潤一 木全恵子 齋藤和輝 池田佳歩 清水ひな 大石和徳	
富山県におけるカルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症の患者発生動向と患者由来株の β -ラクタマーゼ遺伝子保有状況について（2024 年）	88
清水ひな 齋藤和輝 大島萌愛 池田佳歩 木全恵子 金谷潤一 大石和徳	
令和 6 年度富山県病原体等検査の精度管理調査（2024 年度）－赤痢菌の検出・同定－	91
木全恵子 大島萌愛 清水ひな 金谷潤一 齋藤和輝 池田佳歩 大石和徳	

令和6年度富山県食品衛生検査の精度管理調査（2024年度）－微生物学的検査－	97
金谷潤一 木全恵子 齋藤和輝 池田佳歩 大島萌愛 清水ひな 大石和徳	
令和6年度富山県水道水質検査精度管理事業（細菌検査項目）について（2024年度）	101
池田佳歩 木全恵子 大島萌愛 清水ひな 齋藤和輝 金谷潤一 大石和徳	
ツキヨタケ調理品中の自然毒量	105
堀井裕子	
飲用されている「とやまの名水」の水質組成の経年変化	107
有沢拓也 中山恵理子 山下智富 健名智子 安川和志 遊道 梓 堀井裕子	
令和6年度富山県水道水質検査精度管理事業（理化学検査項目）について（2024年度）	115
遊道 梓 健名智子 安川和志	

Ⅲ 業 績

(1) 誌 上 発 表	123
(2) 学 会 発 表 等	127
(3) 受賞，学位授与，資格取得等	131
(4) 知 的 所 有 権	131
富山県衛生研究所年報投稿規程	132
富山県衛生研究所年報執筆要領（抜粋）	133

Research Reports

Notes

Neonatal Mass Screening Results in Toyama Prefecture (Apr.2024-Mar.2025) 33

Masako KUYO, Kinuko KAMIYOSHI, Misuzu TAKAOKA, Mai TAKATA,
Koji SHINBO, and Hiromi ITAHANA

Epidemiological Surveillance of Poliovirus in Toyama Prefecture in the Fiscal Year 2024 44

Masae ITAMOCHI, Yumiko SAGA, Shunsuke YAZAWA, Kotoha YOSHIDA,
Sara TANIGUCHI, Takahisa SHIMADA, Kei FUKUYAMA, Sayuri TAKABAYASHI,
Yui YOSHIURA, Ikumi NABESHIMA, Rie KAWAKAMI, Naoto HASHIMOTO,
Nozomi OGI, and Hideki TANI

Serological Investigation of COVID-19 in Toyama Prefecture in the Fiscal Year 2024..... 51

Yumiko SAGA, Kotoha YOSHIDA, Sara TANIGUCHI, Masae ITAMOCHI,
Shunsuke YAZAWA, Takahisa SHIMADA, Kei FUKUYAMA, Sayuri TAKABAYASHI,
Yui YOSHIURA, Ikumi NABESHIMA, Rie KAWAKAMI, Naoto HASHIMOTO,
Nozomi OGI, and Hideki TANI

Serological Investigation of Japanese Encephalitis in Toyama Prefecture in the Fiscal
Year 2024 55

Shunsuke YAZAWA, Kei FUKUYAMA, Masae ITAMOCHI, Yumiko SAGA,
Takahisa SHIMADA, Kotoha YOSHIDA, Sara TANIGUCHI, Sayuri TAKABAYASHI,
Yui YOSHIURA, Ikumi NABESHIMA, Rie KAWAKAMI, Naoto HASHIMOTO,
Nozomi OGI, and Hideki TANI

Environmental Surveillance for SARS-CoV-2 in Raw Sewage in the Fiscal Year 2024 58

Sara TANIGUCHI, Masae ITAMOCHI, Kotoha YOSHIDA, Shunsuke YAZAWA,
Takahisa SHIMADA, Yumiko SAGA, Kei FUKUYAMA, and Hideki TANI

Distribution of Mosquitoes in Toyama Prefecture in the Fiscal Year 2024 60

Shunsuke YAZAWA, Kotoha Yoshida, Yumiko SAGA, Takahisa SHIMADA,
Sara Taniguchi, Kei FUKUYAMA, Masae ITAMOCHI, and Hideki TANI

Viruses and Rickettsiae Detected from Specimens of Patients in Toyama Prefecture in
the Fiscal Year 2024 63

Shunsuke YAZAWA, Masae ITAMOCHI, Kei FUKUYAMA, Yumiko SAGA,
Takahisa SHIMADA, Kotoha YOSHIDA, Sara TANIGUCHI, and Hideki TANI

Survey of Severe Fever with Thrombocytopenia Syndrome Virus Infection in Companion
Animals in Toyama Prefecture in the Fiscal Year 2024 66

Yumiko SAGA, Shunsuke YAZAWA, Takahisa SHIMADA, Sara TANIGUCHI, Kotoha YOSHIDA, Kei FUKUYAMA, Masae ITAMOCHI, and Hideki TANI Examination of alternative methods for Japanese encephalitis susceptibility testing in national epidemiological surveillance program of vaccine-preventable diseases in Japan	69
Shunsuke YAZAWA, Yumiko SAGA, Mami MATSUDA, Ryosuke SUZUKI, Chang-Kweng LIM, Shigeru TAJIMA, and Hideki TANI Pathogenic Bacteria Isolated in Toyama Prefecture in 2024	74
Kazuki SAITO, Hina SHIMIZU, Kaho IKEDA, Moe OSHIMA, Keiko KIMATA, Jun-ichi KANATANI, and Kazunori OISHI Enterohemorrhagic <i>Escherichia coli</i> Infectious Diseases Detected in Toyama Prefecture in 2024	78
Keiko KIMATA, Jun-ichi KANATANI, Kazuki SAITO, Kaho IKEDA, Moe OSHIMA, Hina SHIMIZU, Hiroko HAYASHI, and Kazunori OISHI Serotypes and Antibiotic Susceptibilities of Clinical Hemolytic Streptococcal Isolates in Toyama Prefecture in 2024	82
Kaho IKEDA, Hina SHIMIZU, Kazuki SAITO, Moe OSHIMA, Jun-ichi KANATANI, Keiko KIMATA, Naomi SHIBAYAMA, Noriko NOGUCHI, Taeko HORIE, Ami NAGASAWA, Tadayoshi IKEBE, and Kazunori OISHI Isolation of <i>Legionella</i> Species from Public Bath Water in Toyama Prefecture in the Fiscal Year 2024	85
Moe OSHIMA, Jun-ichi KANATANI, Keiko KIMATA, Kazuki SAITO, Kaho IKEDA, Hina SHIMIZU, and Kazunori OISHI Surveillance of Carbapenem-Resistant <i>Enterobacterales</i> Infectious Diseases and Detection of β -Lactamase Genes from the Isolates in Toyama Prefecture in 2024	88
Hina SHIMIZU, Kazuki SAITO, Moe OSHIMA, Kaho IKEDA, Keiko KIMATA, Jun-ichi KANATANI, and Kazunori OISHI Quality Control of the Bacterial Testing of Pathogen in Toyama Prefecture in 2024 — Detection and identification of <i>Shigella</i> —	91
Keiko KIMATA, Moe OSHIMA, Hina SHIMIZU, Jun-ichi KANATANI, Kazuki SAITO, Kaho IKEDA, and Kazunori OISHI Quality Control of the Bacterial Testing of Foods for Good Laboratory Practice in Toyama Prefecture in the Fiscal Year 2024	97
Jun-ichi KANATANI, Keiko KIMATA, Kazuki SAITO, Kaho IKEDA, Moe OSHIMA, Hina SHIMIZU, and Kazunori OISHI	

Quality Control Survey of Bacterial Testing of Drinking Water in Toyama in the Fiscal
Year 2024 101

 Kaho IKEDA, Keiko KIMATA, Moe OSHIMA, Hina SHIMIZU, Kazuki SAITO,
 Jun-ichi KANATANI, and Kazunori OISHI

Natural Toxin Levels in Cooked *Omphalotus guepiniformis* 105

 Yuko HORII

Variations in the Physicochemical Properties of “Famous Natural Waters in Toyama”
over the Past Decades 107

 Takuya ARISAWA, Eriko NAKAYAMA, Tomohisa YAMASHITA, Tomoko KEMMEI,
 Kazuyuki YASUKAWA, Azusa YUDO, and Yuko HORII

Quality Control Survey of Chemical Analysis of Drinking Water in Toyama Prefecture in
the Fiscal Year 2024 115

 Azusa YUDO, Tomoko KEMMEI, and Kazuyuki YASUKAWA